

## 相模原市公共施設等総合管理計画分析改定支援業務委託 企画提案書の作成方法

### 1 企画提案書作成上の基本事項

- (1) 企画提案の内容は、「相模原市公共施設等総合管理計画分析改定支援業務委託に係る公募型プロポーザル実施要領」及び「相模原市公共施設等総合管理計画分析改定支援業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）（別紙1）」に定める業務を見据えたものとする。
- (2) 仕様書（別紙1）に定める業務内容のほかに、必要な調査事項及びその手法、検討すべき内容等があれば、技術提案として提案すること。なお、その提案内容に係る費用については、参考見積書の金額に含むこと。
- (3) 仕様書（別紙1）に示す趣旨を逸脱した内容を含むと評価委員が判断した企画提案書については、提案を無効とする場合があるので注意すること。

### 2 プロポーザルの方向性について

仕様書（別紙1）の「業務の目的」より、公共施設等の現状・課題分析や、「総合管理計画」の取組・目標値の再設定等における改定の支援業務に対する取組や支援手法、施設運営の改善策等について、以下の「主な提案内容」に則しプロポーザルを行うもの。

### 3 主な提案内容

- (1) 本市概況、公共施設等の情報整理に関する提案
  - ア 社会経済動向の分析  
本市における総合計画や都市計画マスタープランと並び、今後の社会経済動向とその影響について、どう分析し見通していくのか、その視点や手法等に係る提案
  - イ 本市の公共施設等の基本情報整理に関する提案  
施設数量・ストック状況、整備・改修状況、管理運営・コスト状況等、現状及び将来推計の整理における手法・留意点等について提案
- (2) 「総合管理計画」の改定に関する提案
  - ア 「総合管理計画」の構成  
本市のこれまでの公共施設の総合管理に係る計画である「相模原市公共施設白書」及び「総合管理計画」の運用において、策定当時から現状との相違、見直すべき大枠を示し、「白書」の「総合管理計画」への統合を踏まえた新たな「総合管理計画」の姿・章立て等の提案
  - イ 公共施設等の再分析・評価  
公共施設等に関する基本情報の各種データ等を基に、施設分野ごとに行う施設の機能、健全性、利用実態などの分析手法・視点や評価指標等について提案

ウ 将来コストの再試算等

概ね30年間の取組における再分析・評価及び施設の将来コストの試算（施設の維持管理、長寿命化計画の目標使用年数等に係る必要経費）に当たり、検討の視点や手法・試算結果の評価・進行管理等についての提案

エ 総合的な取組目標の再定義

「総合管理計画」において、個別計画の推計値との整合性や将来コストの再試算等を踏まえ、施設を継続して保有するための全体の目標設定のあり方、設定の手順等について実効性のある「取組目標」を定義することに、留意すべき点等の提案。

また、将来の社会情勢の変化を見据えた、取組目標の再評価・再定義する際の仕組みの提案

(3) その他の提案（新たな提案や補足）

(1)・(2)以外で、新たな取組や目標値設定等に係る技術提案や補足がある場合、必要性、項目、挿入位置、分析・評価手順等について提案

(4) 本業務への取り組み

ア 実施体制

本業務を確実に遂行するのに適切な体制（人員、配置する責任者及び担当者の資格、実績等）及び、市との連絡・調整が速やかに行える体制について提案

イ 作業スケジュール

仕様書（別紙1）の第4条（業務実施期間）及び第11条（成果物）に定めるそれぞれの書類や提出時期を踏まえ、(1)～(3)に基づく作業スケジュールについて提案

以上